

大きな憧れをいだく大草っ子



大草小学校だより「あこがれ」

第20号 平成29年3月21日(火) 校長 有谷孝彦

学校づくりの合言葉「**大草 つくろう! トライアングル**」
自信 (Confidence) 挑戦 (Challenge) 思いやり (Consideration) トリプルC



第70回卒業証書授与式



まるで卒業生を祝福しているかのように「えがおの花」が満開となりました。春の陽気の中、第70回卒業証書授与式が執り行われました。今年度は、11名の卒業生で、全校児童の約三分の一が本校を巣立って行くこととなります。卒業生一人一人、これまで個人の目標と学級や学校の目標を達成しようと努力を積み重ねてきました。その努力は、大草の伝統となって後輩に受け継がれ、また新しい大草の校風を作っていくものと思います。これまでの6年生の頑張りに感謝です。

卒業式当日のことです。当日の集団登校は6年生は遅れて登校することになっていたのですが、6年生抜きの登校となりました。新しいリーダーに先導された集団は、きちんと列をなし、大きな声で「おはようございます」とあいさつすることができました。一つ困ったことがありました。それは、4人で集団登校していた一心くんは、3人の卒業生と登校していたために一人登校になってしまいました。どうしたものか?一人で頑張って登校してくるのだろうと心配していたところ、みどり保育園の横から一心くんが見えてきました。大きな声

であいさつもできました。きっとひとり心細かっただろうなと思って見ていたところ、後ろの方からお兄さんの詠人くんが、同行してくれていました。そばに寄るでもなく、遠くに離れるでもなく・・・。



私たちの教育は、全人教育とでもいいでしょうか、「徳・知・体」のバランスのとれた人間育成にあります。このことは自分自身を振り返っ

てみてもお恥ずかしい限りなのですが、一生の課題でもあると考えます。詠人くんの行動から、大草の子どもたちは、これから如何に社会が激変しようとも、それに耐えうる「生きる力の素地」が培われていると感じました。また、その環境がこの大草地域にはあると確信いたしました。「地域が子どもを守り育てる。」とは、このことなのですね。今後も、学校・家庭・地域が手を取り合って、子どもたちを育てることを通して、「ふるさと大草」づくりがすすむことを願ってやみません。



「はじめの一步」
詞 新沢としひこ

小さな鳥が 歌っているよ
ぼくらに朝が 訪れたよと
きのうと違う 朝日が昇る
川の流れも 輝いている
はじめの一步 明日に一步
今日から
何もかもが 新しい
はじめの一步 明日に一步
勇気を持って大きく
一步 歩き出せ

<ちょっと English café>

A : What do you want to do in the future? (将来何をしたい? (^))

B : I want to become a pilot. (私はパイロットになりたい!)

夢は大きく、そして実現しよう!

学校だより等については、大草小学校HPにも掲載しておりますので御覧ください。

本号をもちまして、本年度の学校だより「あこがれ」を終了いたします。